

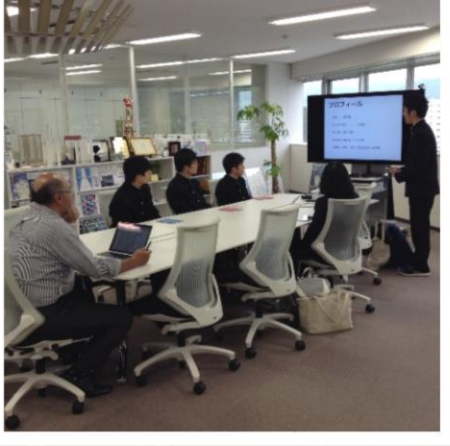
イノベーター育成塾修了式・入塾式



五月八日
イノベーター育成塾修了式・入塾式が山形大学工学部で行われた模様を紹介する。
修了生には塾長(城戸淳二教授)から直接修了証書が授与された。また、新しく入塾する生徒からは代表者による宣誓が行われた。今後、入塾した生徒たちは、自らの興味関心に近い研究室に配属され、大学生や大学院生、留学生とともに研究を進めることになる。



城戸研究室 研究の様子



代表生徒による宣誓
2年理数科男子

貴重な経験
3年理数科女子
五月八日にイノベーター育成塾の修了式がありました。イノベーター育成塾とは、山形大学工学部の研究室で大学生とともに研究に取り組む活動です。昨年の九月から十二月まで、私は蛍光色素に関する研究活動を行わせていただきました。高校で行う研究とはレベルがはるかに違い、とても難しかったのですが非常に貴重な経験ができました。
育成塾の修了式では、私たち八人の塾生が修了証書をいただきました。研究分野は違うもののそれぞれの研究に励み、全員が修了証書を受け取ることができ、すごくうれしかったです。また、塾長の城戸先生からもお褒めの言葉をいただきました。これからもさらにたくさんのことに挑戦してみたいと思います。この経験を糧に、これからの受験勉強を頑張りたいと思います。

探究活動成果発表会

五月二〇日
SSH校内生徒研究発表会にて選出された10グループが口頭発表を行った。
この発表会は全国SSH生徒研究発表会への出場権をかけた予選にもなっており、それぞれのグループがパワーポイントなどを用いて趣向を凝らし発表した。
その結果、最優秀賞には、地学班の「高島石から読み解くカルデラの性質」が選出され、全国SSH生徒研究発表会への出場権を獲得した。
3年理数科男子
僕たちは「探究成果発表会」で口頭発表をして、科学者・社会人として必要な力をつけることができました。探究成果発表会に向けてプレゼンを作ることは、高校の日常生活でもあまり使わないプレゼン力を磨くいい活動であったと思います。発表会本番では、全校生や外部の人に向けて発表することは緊張しましたが、発表の経験を積むことができました。また、質問に対して返答したり他の発表に質問したりして、発表チームも聴衆も考えを深めることが出来て、とても有意義な会になったと思います。
僕たち地学班もこの活動でつけた力を使って、自信を持って全国のSSH生徒研究発表会で発表しようと思っています。

発表の様子

